

シングルスは遂にセカンドラウンドで全滅してしまつた。

第二回戦(ダブルス)

深尾	11	3	三谷
中島	6	1	松下
			(五高)

長崎高商の大將組にあひ第二セットで決するかと見たが高商組の回復急で遂にミスして第二セットを失ひ其の儘押し切られてしまつたのは何と云つても惜しかつた。斯くて戦績は余りよくなかつたが收獲は大きかつた。

五月十日に水俣にて對抗試合をニューメンバアーにやる豫定である、更に十七日には南九州硬球大會が開かれるが只ベストを盡して戦ふのみ、終りに僕等は諸兄の見を辱かしめざる様一路夏の大會への精進を續けてゐる事を報告迄。

一九三一、五、六、田 上、

蹴球部報

春陽東光原にふり注いで一ヶ月、最初の試合たる對九大戦は目睫に迫つて來た。三

月、永杉、芝地、有本、北山の諸先輩を送り、加ふるに後藤、丸田、越智の經戰者の出場不可能は吾が新チーム構成上致命的な故障ではあるが、四月以來の合宿猛練習は新人の熱心な努力と相俟つて必ずや昨年に劣らざる實質の向上を示すであらうことを信じ且つ希ふ次第である。數多くの優秀なるチームと交ることの出来ない吾々チームには、對九大戦がなによりも貴重なる標的であつて、この試合と、七月に迎へるコーチャーの教示とが唯一の新技術習得の楔となるのだ。

九月、愈々本當のシーズンとなつては、吾々はたい熱と意氣で以て精進に精進を續けるのみだ。十月には中等學校大會がある昨年には遠く長崎師範、中津中學等参加入校に及んだが、近來中等學校に於ける「蹴球」の普及は必ずや今年に來てはより多數の來會をうながすことと思ふ。十一月、七高、佐高との三高リーグ、蹴球協會支部の日本選手權大會九州豫選、福岡遠征等々多くの試練を経て、十二月下旬の九大主催全

國高専大會へ翌年一月東京に開かれる東大京大聯盟の全國高校大會へ必勝を期して吾々は猛進する。この最後のものを幾多先輩の敗慘の涙に報ゆるべく吾人の唯一の目的とする所のものである。終りに一日校内大會を行ふ。凍てついた大地の上に於ける諸級友の奮闘は吾々部員に大いなる欣びを齎すものである、と同時に吾々は此後尙一層多數チームの参加と、各人の技能の向上とを衷心より希望するのである。

以上、吾部の現状の一端及び行事の概略を述べて來た。

最後に過去一ケ年の戦跡をあげる。

五月十日、福岡遠征、對九大一回戦

二一敗

對九大二回戦

四一〇敗

六月一日迎九大 對九大一回戦

二一〇敗

對九大二回戦 一一一引分け

十一月三日佐賀遠征 對長崎高商

三一勝

對佐賀高校 四一〇勝

十一月十六日、全日本選手権大會九州豫選 準優勝戰、對長崎高商 二―一勝  
優勝戰 對熊本二師 三―一勝  
十一月廿三日福岡遠征、對九大 六―〇敗

對山口高校 三―一勝  
一月二日全國高校大會 對成蹊高校 三―〇敗

(植野記)

## 排球部部報

ホワイトセーター生

### 序言

排球の歴史は若い。ブラウン氏によつて輸入されて、以來廿年に満たず。その故か一般民衆の斯技に對する注目は、残念乍ら甚だ僅である。

排球を、女子的の運動と考へられる人は、残念乍ら、眞の排球を御存じでないと思ふ。排球とても、随分男性的なものだと思ふ。前衛のストツプを抜いて、失の如く飛

ぶキル、土を噛む様なタツチ、眞に男性的な運動である。

されば、長い間の俱樂部の苦しい体験を経て、今年より新に部として認められたのである。

部の歴史は若くとも、吾々にはたぎり立つ血潮がある。その清き血潮こそ、若人の有する唯一の誇であり、ゲームに當つて全てを忘れ、凄いきるに向つて飛付かせる原動力である。

我田引水はこの位に止して、昨秋の戦跡を記さん。

一、第一會南九州排球選手権大會

二、第二回西日本高専リーグ戰

十二月廿六、廿七日福岡市中學修猷館々庭にて行はれた。

出場校五高・福高・長崎高商・山口高商の四校である。

長崎高商は、全國高専大會に、準優勝戰迄残つた強豪で、山口高商は中國西部の雄福高も又當時極めて高調で、北九巡の覇者修猷館を破つた新進である。そのかみ、肥

後の菊池武敏と阿蘇大宮司の一族が勤王の旗風勇ましく、逆賊足利尊氏を迎へ撃つた多々良の濱、時こそ違へ同じ濱邊、戦はざる前に腕鳴り血湧くを覺ゆ。

第一日

昨日の天氣は晴れたるも、玄海の波を越え、多々良濱に吹く風は寒し。抽籤により一昨年此處にて戦ひ一セットも許さず、破りし長崎高商と戦ふ。

第一セット (五高17―21長高商)

五高稍焦り氣味にて、前衛のネットオヴアー多く、凡失を繰返す。長商長く攻撃し就中左中衛のキル物凄く、五高の前衛陣を破りて、左中衛を攻撃す、後半五高奮起し中衛センター長谷川のキルにより、得點すされども敵よく止めて、第一セットを奪はる。

第二セット (五高21―13長高商)

中衛センター長谷川、左前衛松本の攻撃により、容易に勝つ。

第三セット (五高14―21長高商)

双方良く攻め、良く守り、容易に得點を